

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | | |
|----------|------|--|--|---|------------|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 | 目標達成状況(任意) |
| 1 | (2) | ○事業所と地域(家族)とのつきあい 令和2年から現在まで新型コロナウイルス感染症拡大の為校区の行事また施設の行事も中止となり交流が出来ていない。 | 新型コロナウイルス感染症予防の徹底と対策また、地域との連携を行った上での行事の開催を目標とする。 | ①少人数での行事開催 ※各階日時を分けての行事開催(入居者・職員の健康状態を把握した上での開催を検討) ②校区の一斉清掃時3密を避け、ソーシャルディスタンスを取りながら参加 ③面会については、感染状況と日時を事前に電話にて確認してもらうように伝えている。 ※マスク着用・検温・手指アルコール消毒 ※居室での短時間の面会 ④島内の感染状況を把握しておく。 ⑤リモートの予約 | 継続 か月 | |
| 2 | (1) | 虐待の防止の徹底 1, 介助時の態度、言葉使いが、相応しくない場面が見られる。 2, 改善方法や虐待防止の取り組み、知識向上への機会の場の提供を増やす。 3, 職員のアンガーマネジメント対策 | 法制度・介護技術・認知症への理解、虐待防止の知識向上の為に研修や教育を行う。また、職員のアンガーマネジメントや虐待事案が発生した場合の迅速な報告体制や窓口の整備も行い虐待防止に努める。 | ①虐待防止の為に知識向上 委員会開催時に定期的な研修を実施し知識を高める。虐待防止マニュアルの内容を周知する為、合同会議時に職員の意見等を基に事業所の実情に応じたものになるよう改定を加える。 ②職場環境の改善 ※職員が有給休暇を取得できるよう事業所側の環境整備と希望休に関しても可能な限り考慮する。 ※合同会議時に日々のケアでの悩みや対策について報告してもらい意見交換の機会を設定する。 ③職員による虐待防止報告窓口の設置 ※窓口を設置し事業所内での連絡方法や担当者を周知し虐待の早期発見、改善及び虐待防止に努める。 ※アンガーマネジメント…自分の気持ちに整理(自己理解) 他者の気持ちの理解(他者理解)お互いを理解(相互理解)する方法の対策 | 継続 か月 | |
| 3 | (5) | ○職員を育てる取り組み 1, 職員の介護経験年数は経っているが、向上心が段々と薄らいでいる。(介護職の高齢化) 2, 退職者によって、業務の負担が増え心のゆとりが無い。 3, 新入社員の募集が無い。 | 向上心を養う為に資格取得の指導を行い、業務の質を上げる。 面接を設け、職員の思いや悩み等を抽出し、早期の解決に向け、やりがいのある職場と思えるようにしたい。 | ①ハローワーク求人の申し込み…定期的に更新の確認を行う ②職員へアンケートを実施し、それに伴い個人面談を行う。 ③月一回内部研修を行い、質の向上の取り組みへ ④会議時、積極的な意見が言える場面の取り組み ⑤業務負担を一人が抱え込まない様に | 継続 か月 | |

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

| 【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】 | | 取 り 組 ん だ 内 容 | |
|---------------------------|--------------------|-----------------------|---|
| 実施段階 | | (↓該当するものすべてに○印) | |
| 1 | サービス評価の事前準備 | <input type="radio"/> | ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ②利用者へサービス評価について説明した |
| | | <input type="radio"/> | ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした |
| | | <input type="radio"/> | ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した |
| | | <input type="radio"/> | ⑤その他() |
| 2 | 自己評価の実施 | <input type="radio"/> | ①自己評価を職員全員が実施した |
| | | <input type="radio"/> | ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った |
| | | <input type="radio"/> | ⑤その他() |
| 3 | 外部評価(訪問調査当日) | <input type="radio"/> | ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった |
| | | <input type="radio"/> | ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた |
| | | <input type="radio"/> | ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た |
| | | <input type="radio"/> | ④その他() |
| 4 | 評価結果(自己評価、外部評価)の公開 | <input type="radio"/> | ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である) |
| | | <input type="radio"/> | ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ⑤その他() |
| 5 | サービス評価の活用 | <input type="radio"/> | ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した |
| | | <input type="radio"/> | ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する) |
| | | <input type="radio"/> | ③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する) |
| | | <input type="radio"/> | ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む) |
| | | <input type="radio"/> | ⑤その他() |